

(一般質問の続き) 情報差別がある、日本政府が多くの場合、補償する」という回答がありました。

撤回要請は市長の責任

7月29日、米軍司令官の「横田もオスプレイの有力候補地」の発言を受け、福生・昭島・瑞穂・立川・武蔵村山・羽村・青梅・あきる野の首長は、ただちに「横田基地配備計画の撤回」を要請しています。

私は「飛行コース下で4kmの位置にあり危険だ、入間市長として撤回要請をすべきだ」と主張しました。

市長は「安全飛行徹底は要請していく。情報は今後つかんで対応していく」と消極的な答弁でした。

入間市の上空を飛ばすな

自衛隊もオスプレイ購入の準備を始めています。

私は「日米のオスプレイが入間市上空を飛ぶことに、市民の生命財産



着陸に失敗したMV22オスプレイの同型機

を守る任務である市長として反対していくべきだ」と主張しました。

市長は「今後、注視していくが、市の上空を飛ぶようになれば要望する」と答弁しました。



古代人も楽しく生きていたのかな

14日間で1032人も保健室へ

学校耐震化は埼玉県内で2番目に遅いのが入間市。異常気象のもとで激しい暑さが子どもたちを襲っています。7月夏休みまでの14日間で保健室に駆け込んだ小中学生が1032人も。

「普通教室にエアコンの設置を」という当然の要求に対し、教育長はH29年度に設置すると答弁。教室は30度以下が望ましいという学校環境衛生基準に違反している状態を長期間放置したままでよいのか。ただちに設置する方向に見直すべきです。

義援金募金・ご意見、赤旗購読
申し込みは 石田よしおへ
電話Fax 2964-4048 携帯070-5086-2075
日本共産党入間市議団HPをご覧ください

市長として市民の安全を守るため、 欠陥機オスプレイの横田配備反対を

スポーツやハイキングに絶好の季節になりました。元気にお過ごしでしょうか。私はテニスとハーモニカで余暇を楽しんでいます。今議会の一般質問の内容を報告します。ご意見ご指導をよろしくお願いします。



米軍岩国基地を飛び立つMV22オスプレイ

横田基地も有力候補地

オスプレイは下降気流・事故多発の欠陥機です。人口密集地は飛行しない・ヘリモード飛行は基地上空のみの「日米安全策合意」を318件も違反。7月29日、米空軍司令官は「横田基地もオスプレイの有力候補基地」と発言しています。

私は「米軍が来年初めに決める見通し、決定されたら変更は困難だ、どう受け止めているのか」と質問しました。

市長は「横田防衛事務所の返事は、その情報がない」と無関心で無責任な答弁でした。

基地情報不足と事故補償

入間市のホームページに横田基地の情報がほとんどありません。

私は「昭島市に学び市民に米軍の訓練飛行などの情報提供をすべきだ。事故や被害の補償は誰がするのか」と質問しました。

市長は「横田の情報をつかんでいるが不明であり、誰が事故の補償をするのか、あとから報告する」としか答えられませんでした。議会閉会后、「隣接自治体との(4面に続く)

日本共産党入間市議会議員

石田よしお市議会報告

(2013年10月号) 入間市上藤沢688-8

電話・fax 2964-4048 携帯070-5086-2075

ホームページ:「日本共産党入間市議団から石田よしお」へ



川越入間大橋から飯能河原まで接続

第3回定例議会

長年の要望突り入間川河川敷に遊歩道を整備

9月定例市議会、平成25年度の一般会計補正予算は、6億4649万円を追加し、総額を380億1415万円としました。

「入間市にも遊歩道を」実現

この補正予算は、入間川河川敷に黒須の運動公園から、飯能の阿須公園まで、遊歩道を建設する事業費3000万円が含まれています。

現在、川越市の入間大橋から、狭山市の豊水橋まで22.6kmの遊歩道兼サイクリングロードがあります。

飯能市には、「水辺の散策コース」と

して、阿須運動公園から、飯能河原へと通じる遊歩道があります。

そうしたなか、長年「入間市にも遊歩道をつかって欲しい」との声が多く市の市民から寄せられていました。

健康増進を保障する場として

現在の道路2.5kmを合わせ5.5kmの歩道となり、川越から飯能河原まで遊歩道がつながることになります。

日本共産党入間市議団は、これまで市民の健康増進、ウォーキング、ジョギングを保障する場として遊歩道の整備を求

めてきました。今回の補正に対し、「一日も早い遊歩道の整備を」との市民の声に応える事業であることを評価し賛成の討論を行いました。

山本、野口、松本議員が反対しましたが、賛成多数で可決されました。



欠陥機オスプレイが上空を



「横田基地がオスプレイの有力候補地、来年初めにも

決定の見通し」のニュースに、福生・昭島・青梅などの市長が撤回を要請。市民の生命と財産を守る任務を持つ市長として当然の行為です。

入間市長は「横田防衛事務所からの情報がない」との返事で思考がストップ。米軍が決定してからでは覆せません。今、反対表明をすべきです。

共産党議員の一般質問

小出わたる議員

小中学校に速やかなエアコン設置を

石田よしお議員

欠陥機オスプレイ・武蔵藤沢区画整理

吉沢かつら議員

介護保険制度・生活保護制度の改善

安道よし子議員

平和のまちづくり・胃がん検診の改善

職員・市長・議員報酬引き下げ

今議会では職員給与と市長・副市長・教育長の給料削減の条例改正が提案されました。国は地方交付税削減という一方的なやり方で自治体に職員給与引き下げを迫りました。全国の自治体から国に対し批判の声が出されています。

入間市では1億8千万円の交付税が削減。市では市民サービス低下を招かないよう、給与削減を実施しました。

日本共産党は労使間の決定を尊重し、議案に賛成し、可決されました。議員も自主的に報酬削減を決定しました。

武蔵中学校が新設されエアコンの設置も



新校舎でスタート。新しい校舎は、廊下が広く、床や壁面などに木材が活かされ、ぬくもりがあります。

武蔵中学校の建て替え工事が終了し、2学期からは

校内はバリアフリーで、エレベーターや多目的トイレ、スロープが整備されており、トイレは明るくきれいで、屋上には太陽光発電のパネルもあります。

当然のこととして、すべての教室にはエアコンが設置されており、暑さ厳しい夏でも子どもたちは、良好な環境で学習に取り組めます。市内で全教室へのエアコン設置は、金子小・中学校について3校目。どの学校も同じ環境で学べるようエアコン設置は待ったなしの課題です。

日本共産党市議会報告

2013年10月

発行/日本共産党入間市議団
連絡先/電話2932-4415 Fax2932-5632

石田よしお	2964-4048	070(5086)2075
安道よし子	2962-8082	090(4811)0553
吉沢かつら	2964-0208	090(3514)3077
小出わたる	2932-7884	090(6542)3883